

横浜市・ANAのタイアップにより横浜の魅力をPR！

ありあけのハーバーがフランクフルト線機内に登場！

～横浜・フランクフルト パートナー都市提携を記念し3者が連携～

横浜市と独フランクフルト市のパートナー都市提携を契機として横浜市、全日本空輸株式会社(ANA)、株式会社ありあけの3者が連携します。

ANAは、1月21日に羽田=フランクフルト線を新規開設します。このフライトに株式会社ありあけが「ありあけ・横濱ハーバー」を商品提供。機内で横浜の味を楽しんでいただきます。また、ANAの協力のもと、機内誌への横浜紹介記事掲載などさまざまな形で横浜をPR。フランクフルトとの交流促進とともに、横浜の魅力PRに連携して取り組みます。



1 横浜市、ANA、ありあけの連携

株式会社ありあけの提供により「ありあけ・横濱ハーバー」がANA羽田=フランクフルト線の機内に登場します。ありあけの協力により、ハーバー一つ一つの包装パッケージには両市のパートナー都市提携を記念したシールを貼付します。

○対象フライト

ANAフランクフルト発羽田行き

平成24年1月21日(就航初便)から3月末まで(1月中は週3便、2月から毎日運航)

○提供方法

エコノミークラス内のラックに配架

○提供するハーバーの数

期間中計約1,000個

2 このほかの横浜市・ANAのタイアップ

○ANA機内誌(2012年2月号)への記事掲載

パートナー都市提携及び横浜のイベント「フォト・ヨコハマ2012」紹介

○羽田空港ANA国際線ラウンジにおける横浜PR

○このほか、機内での横浜関連メニュー提供や横浜関連映像上映など、横浜の魅力PRや横浜とフランクフルトとの交流促進に向けた連携を予定

また、このほかのANA国際線就航都市についても、横浜市とANAのタイアップによる横浜の魅力PR、交流・誘客促進の取組みを今後協議していきます。

【参考】横浜市とフランクフルト市のパートナー都市提携

日独交流150周年を迎えた平成23年(9月27日)、林文子市長とペトラ・ロート市長が横浜において「パートナー都市協力協定」に調印。経済、地球温暖化対策及び文化芸術創造都市の分野を中心に連携、交流を促進していくことに合意。

お問い合わせ先

横浜市政策局国際政策課長 三枝 忠裕 Tel 045-671-2068

(ANAに関する問い合わせ： 全日本空輸株式会社広報室 Tel 03-6735-1111)

(ありあけに関する問い合わせ： 株式会社ありあけ広報室 Tel 045-470-2177)